

事業所における自己評価結果（公表）

公表: 令和5年2月28日

事業所名 中野区療育センターゆめなりあ

配布: 16名 回収: 15名 回収率93%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	47%	53%	0%		・設置基準より広く、事業所内の個室なども活用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	60%	27%	13%		・加配加算に加えて必要な場面ではスタッフを追加で配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	33%	0%	・利用児のスペースは1Fのみとなっています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	64%	29%	7%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	67%	33%	0%	・保護者アンケートや記載いただいたご意見は職員全体で確認しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	57%	43%	0%	・毎年法人ホームページにて公表しています。	・活動内容などお伝えしていく方法を考えていきたいと思います。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	60%	40%	0%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	53%	47%	0%	・毎年法人全体会議を行っている。 ・スーパーバイザーの心理士の方に定期的に支援を見てもらっている	・法人全体での研修と、事業所内での研修に加えて、事業所間の実務的な研修も始めました。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	67%	33%	0%		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	33%	47%	20%		・アセスメントシートは令和4年度後期より新しい書式の運用を試行しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	47%	47%	7%	・その日の活動担当と児童の個別担当とで相談しながら作成している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	87%	13%	0%	・季節の制作など一年の変化を感じられるものも取り入れている	・子どもたちの遊びのスキルの成長を見ながら提供する玩具や活動なども見直していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	67%	33%	0%		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	73%	27%	0%	・活動内容によって小グループに分けることもねらいとして作成している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	73%	27%	0%	・子どもの到着前にミーティングと確認事項やねらいを共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	87%	13%	0%	・インシデントアクシデントなど反省点も含めて当日振り返りを行っている。	・連絡帳については支援中のため、今後は支援後に共有した内容をお伝えできたと考えています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	87%	13%	0%	・記録は当日参加した職員と確認しながら作成している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	67%	33%	0%	・半年に一回振り返りは職員で確認し合いながら作成しています	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	33%	67%	0%		・コロナ禍もあり、地域とのつながりが中々作れていない点に取り組んでいきたいです。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	40%	0%	・管理者、利用児担当者など必要に応じて参加しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	53%	47%	0%	・保護者の方から毎月予定の確認をお願いしています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	53%	40%	7%	・看護師が2名常駐しています。	・毎月嘱託医と医務、管理者での医療的ケアの会議を行っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	47%	40%	13%	・必要な情報は担当者間にて確認、引継ぎを行っています。	・今後ゆめなりあ以外からのご利用となった方の共有方法も準備していきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	27%	67%	7%	・まだ就労した利用児が在席したことがありません。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33%	53%	13%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13%	33%	53%		・コロナ禍もあり、地域とのつながりが中々作れていない点に取り組んでいきたいです。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	27%	47%	27%		・法人として中野区自立支援協議会へ参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	67%	33%	0%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	20%	40%	40%		・保護者会、勉強会などの開催は今後の新型コロナの状況も見ながら再開していきたいです。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60%	40%	0%	・契約時の説明、玄関にファイルにて設置しています。	・契約の際にしおりなどと合わせて説明しています。ご不明な点はこちらでご連絡ください。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	53%	47%	0%	・面談の際におうちの様子なども伺っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	40%	27%	33%	・感染対策に務めつつ、対面での勉強会や保護者会などを企画していきます。	・保護者会、勉強会などの開催は今後の新型コロナの状況も見ながら再開していきたいです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%	0%	・法人として苦情解決のシステムを設けています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	67%	33%	0%	・毎月放デイ利用者へのお知らせを作成、配布しています。	・法人としての正夢通信も年4回配布しています
35	個人情報に十分注意しているか	80%	20%	0%	・入職時に誓約書を書いています。	・ボランティア、実習生に対しても十分な説明と誓約書を交わしてから受け入れています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	73%	20%	7%	・視覚的に伝えるツールは利用児に応じて設定しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	47%	13%		・南中野地区祭りに作品展示として参加しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	33%	40%	27%		・定期的な見直しも行いながら、周知していきたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	87%	13%	0%	・事業所として月に1回行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	73%	27%	0%	・毎月の事業所の会議で行っている。	・法人全体として2回、事業所内で月に1回虐待防止委員会としての研修など行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	67%	27%	7%	・身体拘束について研修の実施をしています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	33%	53%	13%	・利用前と毎年保護者に確認を行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	67%	27%	7%	・日々の支援の後に職員間で報告しレポートにまとめています。	・毎月の会議で全事業のインシデント、アクシデントレポートの共有を行っています。